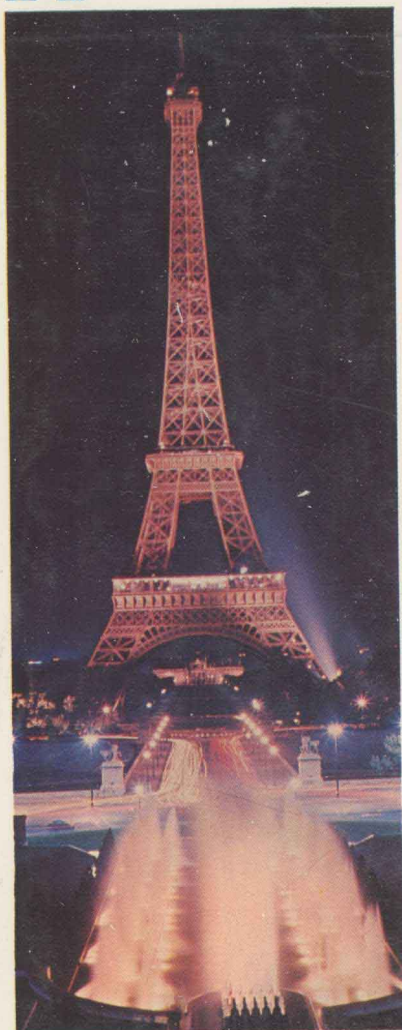




4



■ N D C 9 0 9 昭和40年 4 9 8 P 2 2 ・ 5 cm 小学館版

—— 少年少女世界の名作文学／第23巻／フランス編5 ——

■ 昭和40年7月20日発行

■ 少年少女世界の名作文学／第23巻／フランス編5

■ 十五年漂流記／八十日間世界一周／海底二万里／フィリップ短編

■ ボールとビルジニイ

■ 定価／四八〇円

■ 編者／◎名作選定委員会 ■ 発行者／相賀徹夫

■ 発行所／株式会社小学館 東京都千代田区神田一ツ橋二ノ五

■ 電話／東京(263)二一一一 ■ 振替／東京二〇〇番

■ 印刷・製本／大日本印刷株式会社

■ 本文用紙／本州製紙株式会社

■ 表紙クロス／東洋クロス株式会社

執筆者紹介

花岡大^{はなおかだい}／明治42年、奈良県に生まれる。日本児童文芸家

協会会員。昭和37年度小学館

文学賞受賞。主な著書に、み

どりのランプ、ゆうやけ学校

石川^{いしかわ} 湧^{わう}／明治39年、栃木県

に生まれる。主な訳書に、海

底二万里、怪盗紳士

篠原^{しのはら}雅之^{まさゆき}／明治42年、栃木県

に生まれる。主な著書に、昆

虫記、伝記エジソン、キューリ

ー夫人

きりぶちあきら／大正13年、

東京都に生まれる。日本児童

文芸家協合理事。主な著書に

空へ行きたい、アンデルセン

山主^{やまぬし}敏子^{みこ}／明治40年、東京都

に生まれる。日本児童文芸家

協合理事。主な著書に、アル

プスの少女、リンカーン伝

少年
少女 世界の名作文学—23

— フランス編 5

十五少年漂流記・八十日間世界一周・海底二万里
ジュール・ベルヌ原作

フィリップ短編・ポールとビルジニイ
ルイ・フィリップ原作 サン・ピエール原作

石川 湧編



小学館

はじめに……

石川 湧

科学冒険小説の先駆者ジュール・ベルヌの作品のうち、日本でいちばん古くから知られているのは、『十五少年漂流記』でしょう。ふとしたことから漂流し、国のちがう少年たち十五人が、さまざまな危険をおかして、離れ島で生活する、スリルにみちた話です。

『海底二万里』も、世界じゅうの人たちに愛読されている作品です。海底二万里を航行したネモ艦長とは、いったい、何者でしょう？ 奇き怪かいな推理小説が連想されます。

『八十日間世界一周』にてでくるイギリス人フォグのおちつきぶりと、フランス人パスパルトウのちゃめつけとを比べてみることは、世界と人間とを知るうえで、いつか、必ず役にたつことでしょう。

『ポールとビルジニイ』は、文明をはなれた自然のなかでのポールとビルジニイの清らかな愛情の物語で、わずらわしい現代にとつて、すがすがしい気分を味わわしてくれます。

そしてまた、フィリップのふたつの短編は、しみじみとした人間味を感じさせずにはおかないでしょう。



海底二万里

『インド人を救おう。』ネモ艦長は身の危険もわすれて、さめの横腹めがけて短剣を突きだした。赤くそまる海水。怒り狂うさめ。海底下五メートルの格闘はつづく。

366ページをごらんください。



ポールと
ビルジニイ

ビルジニイは、じぶんの^な名のついた「ビルジニイのいこい」に
くるのが^{たの}楽しみだった。鳥たちは、えきを^{もら}いに^{あつ}集まっ
くる。そこは、ポールが^{つく}作ってくれた鳥たちの^{らく}楽園^{えん}なのだ。

459ページをごらんください。

もくじ

少年
少女

世界の名作文学 23

フランス編 5



十五年漂流記

ジュール・ベルヌ作

はじめに……………2

第一部 孤島の探検……………17

荒れくるう海……………17

あふない上陸……………26

なぜ漂流したのか……………35

見知らぬ土地での夜……………41

ブリアンの探検……………47

大きな海がめ……………52

第二回めの探検隊……………56

ほら穴を発見……………60

古い地図……………64

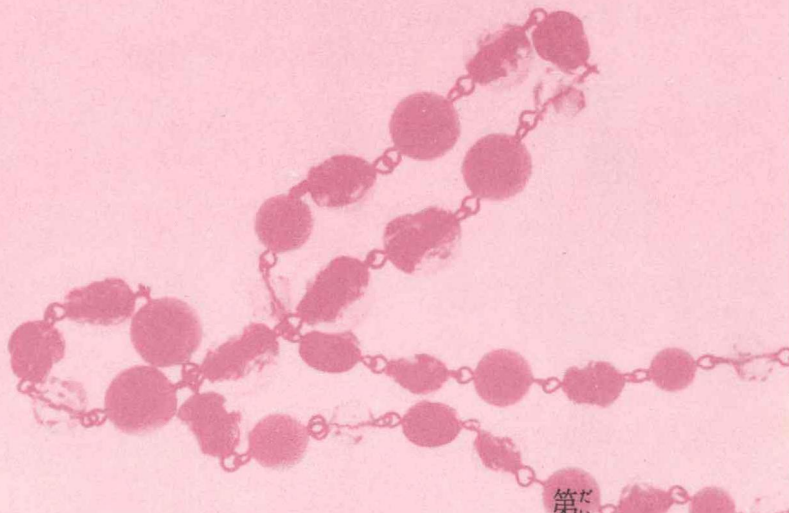
引越しのいかだ……………68

新しいかくれが……………71

怪しいうなり声……………75

島の冬……………81

(一)(二)(三)(四)(五)(六)(七)(八)(九)(十)(十一)(十二)(十三)



第二部 生きる戦い

(五)	春の探検隊……………	87
(六)	すばらしいおみやげ……………	92

(一)	フレンチ・デンのクリスマス……………	99
(二)	ジャックの秘密……………	104
(三)	輪投げ事件……………	110
(四)	凍った湖……………	116
(五)	仲間割れ……………	121
(六)	ひっくり返っている難破船……………	124
(七)	ドニファンの涙……………	128
(八)	迫る危険……………	136
(九)	空中からの偵察……………	139
(十)	あらしの夜に……………	147
(十一)	イバンズ運転士の話……………	151
(十二)	ふたりの変な男……………	156
(十三)	やつつけられた悪者ども……………	159
(十四)	チエアマン島よ、さようなら……………	164

八十日間世界一周

(五)

全員ふじ帰国

にちかんせかいいつしゅう

ジュール・ベルヌ作

主人と下男

二万ポンドのかけ

下男はびっくり

フィクス刑事

家宝のとけい

紅海

とんだ災難

高価な乗りもの

ジャングルの中で

危険な計画

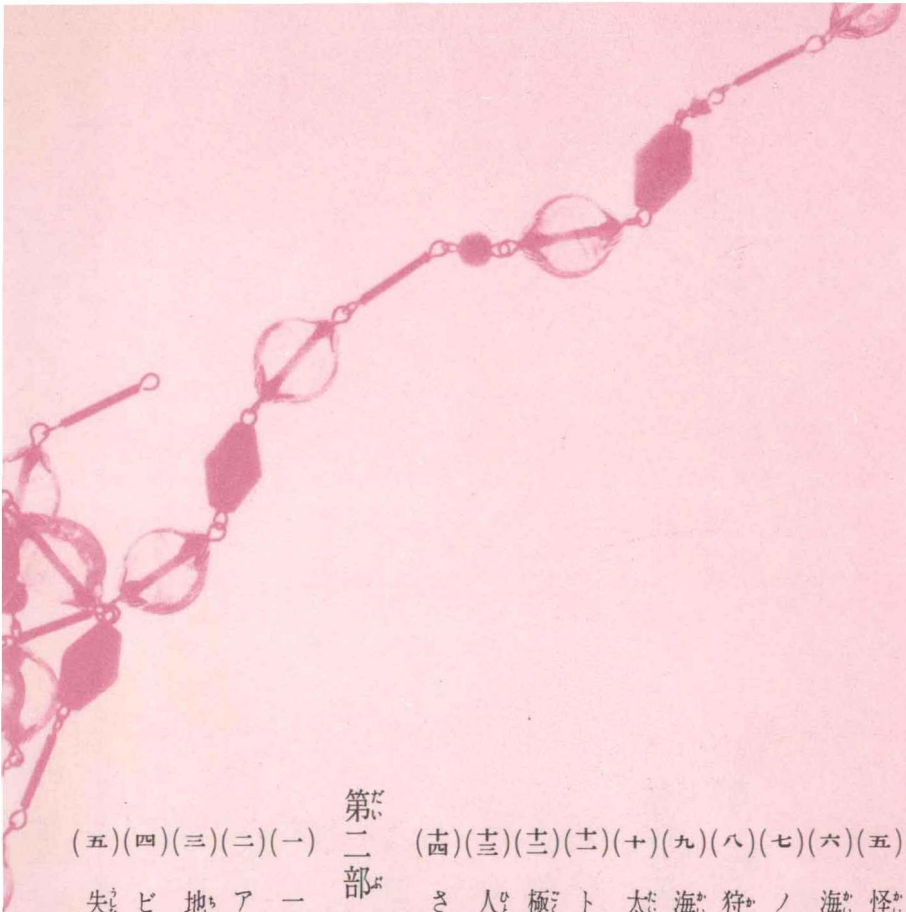
カルカッタへ

法廷

故障がさいわい

刑事のたくらみ

(三)	(二)	(一)	第一部	海底二万里	(二五)	(二四)	(二三)	(二二)	(二一)	(二〇)	(一九)	(一八)	(一七)	(一六)	(一五)
出	ア	動	怪	海	世	船	貨	イ	冒	ア	らん	太	横	シ	帆
発	ロ	く	船	底	界	を	物	ン	険	メ	ぼ	平	浜	ヤ	船
……	ナ	大	ノ	二	一	焼	船	デ	列	リ	う	洋	の	ン	に
……	ッ	岩	ー	万	周	く	船	イ	車	横	な	上	曲	ハ	乗
……	ク	……	チ	里	の	……	……	アン	……	断	人	けん	芸	合	り
……	ス	……	ラ	ジュ	利	……	……	と	……	……	……	か	……	い	こ
……	博	……	ス	ール	益	……	……	戦	……	……	……	……	……	……	……
……	士	……	号	・	……	……	……	う	……	……	……	……	……	……	……
……	……	……	……	ベル	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……
……	……	……	……	ヌ	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……
……	……	……	……	作	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……
279	275	269	269	267	261	258	255	250	247	245	241	238	232	227	222



(五)	(四)	(三)	(二)	(一)		(四)	(五)	(六)	(七)	(八)	(九)	(十)	(十一)	(十二)	(十三)	(十四)
失われた大陸	ピゴ湾	地中海	アラビア・トンネル	一千万フランの真珠	第二部	怪物の正体	海底の人	ノーチラス号の秘密	狩りへの招待状	海底の狩り	太平洋の底を行く	トレス海峡	極楽鳥	人食い人種の攻撃	さんごの国	怪物の発見
380	375	371	368	362	362	295	302	308	315	325	332	338	342	349	356	286

(六)	大西洋を南へ……………	384
(七)	南極……………	390
(八)	氷のとりこ……………	396
(九)	襲いかかる大だこ……………	403
(十)	復しゅう……………	408
(十一)	ネモ艦長の最後のことは……………	417

フィリップ短編集

たんべん

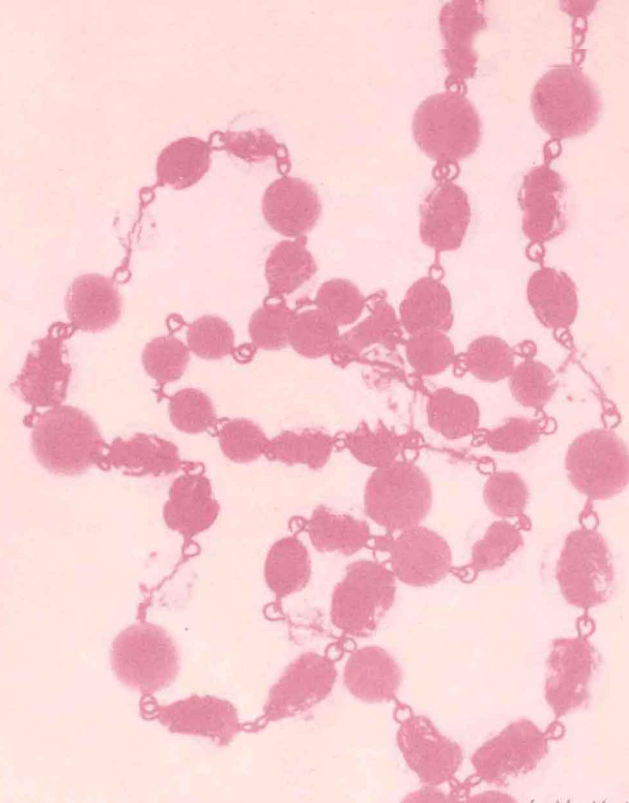
フィリップ作

箱車のハイキング……………	423
すねたジュリイ……………	425
……………	431

ポールとビルジニイ

サン・ピエール作

(一)	南の離れ島……………	439
(二)	おばさんからの手紙……………	441
(三)	あわれな女どれい……………	449
(四)	森の冒険……………	454
(五)	すみれのように……………	458
(六)	ポールの贈りもの……………	461



(七)(八)(九)(十)

フランス行き	465
別れの岩	469
真夜中の大砲	474
けだかい少女	477
解説 石川 湧	482
表紙絵解説 伊藤 廉	488
読書のてびき 滑川道夫	490

監修 (五十音順)

川端康成 中野好夫 浜田廣介

編集委員 (五十音)

石川 湧 岩崎純孝 植田敏郎 魚返善雄
 阪本一郎 関 英雄 奈街三郎 滑川道夫
 福井研介 村岡花子 山室 静 彌吉光長
 ブックデザイン

A・D 沢田重隆 D 坂野 豊



フランス編

5

十五少年漂流記

ジュール・ベルヌ原作

石川 湧

訳

花岡大学 文